



平成 20 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 12 月 27 日

上場会社名 株式会社大庄

上場取引所 東証第一部

コード番号 9979

URL <http://www.daisyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平 辰

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 水野 正嗣 TEL (03) 5764 - 2229

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 8 月期第 1 四半期の連結業績(平成 19 年 9 月 1 日 ~ 平成 19 年 11 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 8 月期第 1 四半期	21,226	3.1	△50	—	△54	—	△251	—
19 年 8 月期第 1 四半期	20,583	3.0	214	△13.5	276	△18.4	35	△35.4
19 年 8 月期	87,829		3,588		3,627		1,433	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 8 月期第 1 四半期	△11	96	—	—
19 年 8 月期第 1 四半期	1	67	—	—
19 年 8 月期	68	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 8 月期第 1 四半期	56,191	31,951	31,951	31,951	56.6	1,514	68	
19 年 8 月期第 1 四半期	55,560	31,212	31,212	31,212	56.0	1,481	20	
19 年 8 月期	56,174	32,406	32,406	32,406	57.5	1,537	31	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 8 月期第 1 四半期	△339	△924	△924	△924	1,150	1,150	6,422	6,422
19 年 8 月期第 1 四半期	396	△654	△654	△654	310	310	5,546	5,546
19 年 8 月期	6,673	△3,553	△3,553	△3,553	△2,126	△2,126	6,487	6,487

2. 配当の状況

当社は、第1四半期を基準日とした配当を行っておりません。

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
19年8月期第1四半期	—	
20年8月期第1四半期	—	

3. 平成20年8月期の連結業績予想（平成19年9月1日～平成20年8月31日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	44,600	2.8	1,890	11.3	1,900	7.6	825	11.6	39	28
通期	90,200	2.7	3,980	10.9	4,000	10.3	1,750	22.1	83	32

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動）

[新規 1社（社名 新潟県佐渡海洋深層水株式会社） 除外 — 社（社名 — ）]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[（注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要因が内在しておりますので、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成19年9月1日から平成19年11月30日まで)におけるわが国経済は、穏やかながらも景気の回復基調が続きましたが、原油価格の高止まりやサブプライムローン問題、円高、株式市場の低迷、政局の混乱など不透明な要因が相次いでおり、企業経営を取り巻く環境は依然厳しい状況となっております。

外食産業におきましては、飲食需要の低迷、業界内の競争激化に加えて、原材料価格の高騰、相次ぐ食材事件などの影響により、既存店売上高が低迷する状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループの第1四半期は、6店舗(当社6店舗)の新規出店を行いました。また、店舗改装は11店舗(当社8店舗、(株)イズ・プランニング3店舗)で行いました。

一方、営業活動面では11月のグランドメニュー改訂、忘年会シーズンに向けた宴会キャンペーンを実施した他、既存店対策としては、ランチ営業の強化、会社訪問など営業活動の強化、イベント企画の見直し等に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、既存店売上高が当初計画(対前年3.0%減少)に届かず対前年比4.1%の減少となりましたが、新規店舗や関係会社による増収もあり、売上高は前年同期比3.1%増加の21,226百万円となりました。

一方、利益面につきましては、マグロ等の魚価高騰や原油高による食材価格の値上げ等の要因により売上原価率が上昇したことや、9~10月の既存店売上高が特に落ち込んだため、販管費の負担比率が高まったこともあり、営業損失は50百万円(前年同期は営業利益214百万円)、経常損失は54百万円(前年同期は経常利益276百万円)、四半期純損失は251百万円(前年同期は四半期純利益35百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、339百万円の資金支出となりました。これは主に、減価償却費900百万円による資金収入があったものの、税金等調整前四半期純損失が163百万円となったことや法人税等の支払額1,128百万円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは924百万円の資金支出となりました。これは主に、新規出店や店舗改装に伴う有形固定資産の取得による支出813百万円及び敷金・保証金の差入による支出57百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,150百万円の資金収入となりました。これは主に、借入金による純増加額359百万円及び社債発行による収入1,000百万円に対して、配当金の支払額207百万円の支出があったことによるものです。

また、連結子会社が1社加わったことにより、現金及び現金同等物の増加額が49百万円ありました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末に比べ64百万円減少の6,422百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月11日に公表いたしました中間期及び通期業績予想に変更はございません。

なお、当社の事業年度における収益構造として、主力事業である飲食事業におきましては、各四半期別にお客様の飲食需要の変化に伴う季節要因による変動が非常に大きい、という事業特性があります。

特に、当第1四半期(9~11月)の収益構造としては、売上高が他の3四半期間に比べて少なく、利益面については構成比率が大きく低下するという特性があります。逆に、忘年会・新年会という年間を通して最大の宴会需要期となる第2四半期(12~2月)の売上高及び利益構成が非常に大きなウエイトを持っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)

平成19年9月12日開催の取締役会において、新潟県佐渡海洋深層水株式会社の第三者割当増資の引き受けを決議し、平成19年9月28日に同社を連結子会社化いたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年8月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年8月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,622	6,475	852	15.2	6,544
2. 売掛金	1,847	2,093	245	13.3	1,969
3. たな卸資産	943	911	△32	△3.4	801
4. 繰延税金資産	281	366	85	30.3	366
5. その他 貸倒引当金	1,285 △178	1,312 △234	26 △56	2.1 31.7	1,295 △229
流動資産合計	9,802	10,924	1,121	11.4	10,748
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	17,970	17,637	△333	△1.9	17,885
(2) 機械装置及び運搬具	630	674	43	7.0	545
(3) 工具・器具及び備品	2,424	2,417	△6	△0.3	2,466
(4) 土地	7,901	7,895	△5	△0.1	7,895
(5) 建設仮勘定	20	9	△11	△57.0	—
有形固定資産合計	28,948	28,633	△314	△1.1	28,793
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	913	913	—	—	913
(2) その他	147	162	14	10.1	157
無形固定資産合計	1,060	1,075	14	1.4	1,070
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	170	161	△8	△5.1	152
(2) 長期貸付金	391	134	△256	△65.5	145
(3) 差入保証金	9,980	9,652	△327	△3.3	9,776
(4) 敷金	4,236	4,774	537	12.7	4,662
(5) 繰延税金資産	664	525	△138	△20.9	529
(6) その他 貸倒引当金	452 △146	384 △76	△67 69	△15.0 △47.8	372 △77
投資その他の資産合計	15,748	15,557	△191	△1.2	15,561
固定資産合計	45,758	45,267	△491	△1.1	45,425
資産合計	55,560	56,191	630	1.1	56,174

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年8月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年8月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買 掛 金	2,678	2,880	201	7.5	2,853
2. 短期借入金	6,311	3,971	△2,339	△37.1	3,343
3. 一年以内返済予定長期借入金	2,382	3,120	738	31.0	3,142
4. 一年以内償還予定社債	20	1,410	1,390	6,950.0	1,410
5. 未 払 金	2,368	2,438	69	2.9	2,707
6. 未 払 法 人 税	190	159	△30	△16.0	1,131
7. 未 払 消 費 税 等	378	383	5	1.4	425
8. 賞 与 引 当 金	149	163	13	9.3	195
9. 株 主 優 待 引 当 金	—	57	—	—	74
10. そ の 他	550	646	96	17.6	562
流 動 負 債 合 計	15,028	15,231	202	1.3	15,847
II 固定負債					
1. 社 債	1,410	3,000	1,590	112.8	2,000
2. 長期借入金	5,973	4,057	△1,915	△32.1	4,000
3. 退職給付引当金	638	705	66	10.5	692
4. 役員退職慰労引当金	497	507	10	2.1	499
5. 受入保証金	782	728	△54	△6.9	717
6. そ の 他	16	8	△7	△48.1	10
固 定 負 債 合 計	9,318	9,008	△310	△3.3	7,920
負 債 合 計	24,347	24,239	△108	△0.4	23,767
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資 本 金	8,626	8,626	—	—	8,626
2. 資 本 剰 余 金	9,908	9,908	0	0.0	9,908
3. 利 益 剰 余 金	13,188	13,894	705	5.4	14,376
4. 自 己 株 式	△234	△235	△0	0.2	△235
株 主 資 本 合 計	31,448	32,193	705	2.2	32,675
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	58	54	△4	△7.0	49
2. 土地再評価差額金	△436	△436	—	—	△436
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△378	△380	△2	0.7	△387
III 少数株主持分	103	139	36	35.3	118
純 資 産 合 計	31,212	31,951	738	2.4	32,406
負 債 純 資 産 合 計	55,560	56,191	630	1.1	56,174

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年8月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率 %	金 額
I 売上高	20,583	21,226	642	3.1	87,829
II 売上原価	7,346	7,801	455	6.2	31,229
売上総利益	13,237	13,424	187	1.4	56,600
III 販売費及び一般管理費	13,022	13,474	451	3.5	53,012
営業利益又は営業損失(△)	214	△50	△264	△123.4	3,588
IV 営業外収益	131	63	△68	△52.0	292
V 営業外費用	69	67	△1	△2.7	252
経常利益又は経常損失(△)	276	△54	△331	△119.8	3,627
VI 特別利益	26	1	△25	△94.3	112
VII 特別損失	148	109	△38	△26.1	658
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 税金等調整前四半期 (当期)純損失(△)	154	△163	△317	△205.6	3,081
法人税、住民税及び事業税	121	84	△36	△30.2	1,579
法人税等調整額	—	—	—	—	55
少数株主利益	—	3	3	—	13
少数株主損失	2	—	△2	△100.0	—
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	35	△251	△286	△816.1	1,433

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年8月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年8月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益 又は四半期(当期)純損失(△)	154	△163	3,081
2. 減 価 償 却 費	857	900	3,691
3. 引 当 金 の 増 減 額	28	△23	187
4. 受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	△4	△5	△12
5. 支 払 利 息	37	47	156
6. 有 形 固 定 資 産 除 却 損	140	96	434
7. 売 上 債 権 の 増 減 額	△68	△109	△190
8. た な 卸 資 産 の 増 減 額	△120	△105	21
9. 仕 入 債 務 の 増 減 額	△32	19	141
10. 未 払 消 費 税 等 の 増 減 額	94	△43	141
11. そ の 他	86	207	317
小 計	1,174	820	7,970
12. 利 息 及 び 配 当 金 の 受 取 額	4	5	11
13. 利 息 の 支 払 額	△36	△37	△154
14. 法 人 税 等 の 支 払 額	△745	△1,128	△1,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	396	△339	6,673
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入れによる支出	△126	△1	△16
2. 定期預金の払戻しによる収入	90	6	—
3. 有形固定資産の取得による支出	△556	△813	△3,302
4. 有形固定資産の売却による収入	—	—	16
5. 敷金・保証金の差入れによる支出	△147	△57	△449
6. 敷金・保証金の返還による収入	156	23	157
7. そ の 他	△69	△81	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△654	△924	△3,553

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年8月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年8月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年8月期)
	金 額	金 額	金 額
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.短期借入れによる収入	1,010	—	—
2.短期借入金の返済による支出	△1,005	—	—
3.短期借入金の純増減額	—	568	△2,963
4.長期借入れによる収入	1,230	390	2,160
5.長期借入金の返済による支出	△736	△599	△2,879
6.社債の発行による収入	—	1,000	2,000
7.社債の償還による支出	—	—	△20
8.自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
9.配当金の支払額	△187	△207	△422
10.少数株主への配当金の支払額	△0	△0	△0
11.その他の他	0	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	310	1,150	△2,126
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	52	△113	993
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	5,493	6,487	5,493
1.新規連結による現金及び現金同等物の増加額	—	49	—
Ⅵ 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,546	6,422	6,487

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年8月期第1四半期)

(単位：百万円)

	飲食事業	卸売事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	18,431	1,198	953	20,583	—	20,583
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	114	3,173	341	3,629	(3,629)	—
計	18,545	4,372	1,294	24,212	(3,629)	20,583
営業費用	18,204	4,172	1,059	23,436	(3,068)	20,368
営業利益	340	199	235	775	(561)	214

当四半期(平成20年8月期第1四半期)

(単位：百万円)

	飲食事業	卸売事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	18,783	1,373	1,069	21,226	—	21,226
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	118	3,250	334	3,702	(3,702)	—
計	18,901	4,623	1,403	24,929	(3,702)	21,226
営業費用	18,870	4,411	1,198	24,479	(3,203)	21,276
営業利益又は営業損失(△)	31	211	205	449	(499)	△50

(参考) 前期(平成19年8月期)

(単位：百万円)

	飲食事業	卸売事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	78,826	4,979	4,023	87,829	—	87,829
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	455	13,492	1,296	15,244	(15,244)	—
計	79,282	18,472	5,319	103,074	(15,244)	87,829
営業費用	75,179	17,568	4,535	97,283	(13,042)	84,241
営業利益	4,102	903	783	5,790	(2,202)	3,588

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期、前第1四半期及び前連結会計年度については、本邦以外の国、または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店はないため該当事項はありません。